

高梁川流域地域づくり連携推進事業 成果の合意書

事業名 : 空き家・空き店舗利活用推進事業

グループ名 : 空き家・空き店舗利活用推進グループ

高梁川流域地域づくり連携推進事業は、高梁川流域市町に地域課題を解決するノウハウの拡がりを生み出すことを目的として実施するものである。

本事業の実施にあたり、倉敷市（以下「甲」という。）と空き家・空き店舗利活用推進グループ（以下「乙」という。）は、目指す成果とそれを測る指標を以下の内容で合意する。また、乙は以下の実現を目指して事業を実施し、甲はその進捗状況を確認し、必要に応じて助言又は指導を行う。

1 ノウハウの拡がり（グループ参加団体間でのノウハウの拡がりに、どのような成果があるか）

(1) 長期アウトカム（長期の成果）

目標	備中町並みネットワークの構成団体の中で、これまでの空き家・空き店舗利活用における経験談やノウハウと一般社団法人 moko'a がこれまで行ってきた拠点運営のノウハウ、人材育成コンテンツをもとに、空き家・空き店舗利活用が継続的にすすむための働きかけを行う
----	--

(2) 短期アウトカム（令和5年度事業の成果）

目標	空き家・空き店舗利活用にむけて、利活用したい人が増えること
指標	空き家・空き店舗を利活用したい人数(アンケート回答):現状 0人 →事業実施後 5人

(3) アウトプット（令和5年度事業の直接の結果）

目標	お互いのノウハウをもとに、利活用したい人や出店したい人が増え、空き家・空き店舗の利活用促進を目指すとともに、それを継続的に広げ、支える体制づくりを目指す
指標	ネットワークの構築のための連携体制(組織化)を行うための会議の実施:現状 0回 →事業実施後 5回

2 地域課題の解決（イベント等に参加した住民に対して、どのような成果があるか）

(1) 長期アウトカム（長期の成果）

目標	高梁川流域県内の空き家・空き店舗が活用され、多くの人が集う場所となることで、関係人口の増加、経済の循環が各地域に生まれ、地域活性化につながる
----	--

(2) 短期アウトカム (令和5年度事業の成果)

目標	空き家・空き店舗で出店する人が増えること
指標	空き家・空き店舗で出店したい人数(アンケート回答):現状 0人 →事業実施後 5人

(3) アウトプット (令和5年度事業の直接の結果)

目標	高梁川流域圏内の空き家・空き店舗所有者、地域活動支援者向けに対して、シェアスペースとして活用している事例をもとに、利活用を行う際の運営ノウハウや注意点についての講義を行う 地域の拠点運営者・これから拠点を作りたい人と、出店希望者との交流会を実施し、それぞれのマッチングを行う 出店者向け空き家・空き店舗利活用拠点利用時のマニュアルを冊子として作成し各市町の地域拠点や商工会などへ配布する 高梁川流域圏内・近郊在住者を対象とした出店希望者へ、出店するにあたっての開業手続きや衛生管理についての注意点、出店内容についてのポイント等を伝える養成講座を行う
指標	勉強会参加者数:現状 0人 →事業実施後 30人 交流会参加者数:現状 0人 →事業実施後 50人 マニュアル配布数:現状 0冊 →事業実施後 1000冊 養成講座参加者数:現状 0人 →事業実施後 30人

令和5年6月28日

甲 倉敷市西中新田 640 番地
倉敷市
倉敷市長 伊 東 香 織



乙 浅口市金光町大谷 294-7
空き家・空き店舗利活用推進グループ
一般社団法人 moko'a
代表理事 沖 村 舞 子

